

# Mランドニュース Vol.224

## 丹波ささ山校 令和7年12月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569

TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 近藤 正幸

<https://www.sasayama-ds.com/>

E-mail info@sasayama-ds.com

### 今月の言葉

何事にも感謝するという  
心の癖をつけましょう

瀬戸内寂聴

#### Mランドフェスタ2025

Mランドフェスタ事務局

十一月九日(日)、テーマ「とことん楽しもう」を掲げたMランドフェスタを開催いたしました。

当日はあいにくの悪天候にもかかわらず、予想をはるかに上回る約五〇〇名ものお客様にご来場いただき、会場は、熱気と活気に包まれました。皆様の変わらぬ温かいご支援と笑顔に触れ、スタッフ一同、心から感謝の気持ちでいっぱいです。



各班でのディスカッション

午前中に予定されていた「みんなでゴミ拾い」は、参加者の安全を最優先し、苦渋の決断で中止とさせていただきます。HPで告知いたしました。HPで告知いたしました。集合された熱心な参加者の皆様とともに、今後の掃除

に対する動機付けを目的としたオリエンテーションに変更しました。

長谷川泰之インストラクターが中心となり、ロビーにて「Mランドならではの掃除の仕方」や「そうじに対する思い」について、参加者の皆様と班に分かれてディスカッションと意見交換を実施。当初予定とは違う形ではありましたが、地域の皆様から率直なご意見を多数いただくことができ、今後の活動に繋がる、大変意義深い交流の場となりました。



DANCING DJ'S

午後からのイベントでは、雨の影響で会場を急遽、館内と屋外で入れ替えながら進行せざるを得ませんでした。しかし、スタッフの見事なチームワークが発揮され、大きな混乱もなく運営を乗り切ることができました。この一体感こそがMランドの財

産だと改めて実感いたしました。



篠山産業高等学校 吹奏楽部

そして、多くの人が待ち望んでいた「お楽しみビンゴ大会」が始まる頃、空の雲が割れ、なんと雨がピタリとやむという奇跡的な天候回復が起こり、参加者全員の「とことん楽しもう」という強い想いが空に通じた瞬間でした。会場全体に響き渡る歓声と、景品を手にした皆さんのたくさんの笑顔は、今年のフェスタを象徴する最高の光景でした。



笑顔で景品ゲット



卒業生ダンスチーム Spark

ご出演・ご出店いただきました皆様、本当にありがとうございました。素晴らしいパフォーマンスと、悪天候を吹き飛ばすほど美味しい出店の数々が、会場を最後まで熱い雰囲気でご包んでくれました。皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

また、今年も実施いたしましたペットボトルのキャップ回収では、例年にも増して多くのキャップが集まりました。ご協力いただいた皆様の環境問題への高い意識と優しいお心に、深く感謝を受けております。さっそく集まったキャップを活用させていただきます。

フェスタの報告につきましては、HPをご覧ください。ぜひとも、地域社会の発展に貢献できるMランド丹

波ささ山でありたいと願っております。

#### ペットボトルキャップリサイクル報告書

大栄環境グループ

株式会社 篠山自動車教習所 様

98.1kg(約47,100個分)のペットボトルキャップを集められました。  
ワケゲンで換算すると...約75.5人分に相当します!  
ありがとうございます。



挑戦!

カフェミロ

川西 怜子

今年の夏に夫がバイクを購入し、何度か後ろに乗せてもらおううちに、「私も運転したい!」という気持ちが強くなりました。そして十月から、二輪免許取得のために、仕事終わりや休日を利用して教習に励む日々がスタートしました。  
バイクに乗る前から不安でいっぱいでしたが、実際に教習が始まると、思い通りにいかず落ち込むことも少なくありませんでしたが、いつ



もカウンター越しで見る表情とは一転し、インストラクターの方々は厳しくも温かいプロの指導者としての表情で接してくださいました。私が完全に理解できるまで、とても丁寧に、そして根気強く教えてくださったこと、本当に感謝しています。

バイクは、楽しさと同時に大きな危険が伴う乗り物です。特に私は加速することがとても怖く、急制動の課題が最後の最後まで苦戦しました。

そんな不安だらけの私に、急制動でお世話になったのが増田インストラクターです。加速やブレーキのタイミングを、私が納得できるまで何度も分かりやすく教えてくださったおかげで、無事に卒業検定に合格することができました。



プロテクターを付けて準備 O.K

二輪教習には路上教習がないため不安もありますが、学んだ安全運転の技術と、バイクにはたくさんの危険があるという意識を忘れずに、これからのバイクライフを思いきり楽しみたいと思います。この一ヶ月間、本当にありがとうございました。

#### とことんこだわる大賞

共習チーム

長谷川 泰之

ご好評いただいております「とことんこだわる大賞」のコーナーです。

今月も、日々の業務の中で、誰にも真似できないようなこだわりを持ち、Mランドを支えているスタッフにスポットを当てます。  
仕事に懸ける想いと、その具体的な行動をご紹介します。

毎日、誰もが一度は利用しているMND丹波さき山校の御手洗い。常にキレイに保たれていて、不快に感じたことは一度たりともありません。その環境を先頭に立って整えておられるのが、足立佳久郎インストラクターです。洗面台から便器に至るまで、洗車用スポンジやナイロ

ンタワシ等を活用し、妥協することなくピカピカになるまで磨かれています。私もたまにトイレ掃除に入ることがありますが、少し手を加えるだけですぐにキレイになります。普段から隅々まで手が入っているからこそその結果であり、感謝の言葉しかありません。

また、足立インストラクターの凄いいところは、出勤日は欠かさずトイレ掃除を行われているということです。「継続は力なり」と申しますが、それを実践するのは並大抵のことではありません。利用する方のことを考えていなければ、ここまでのことは決して出来ません。教習所職員として、見習わなければならない姿勢です。



ゲストと一緒に

我々は普段、何不自由のない生活きょうじゆを享受しており、それをいつしか当たり前前まへのよ

うに感じてしまうことがままあります。しかし、それは誰かが陰に日向に支えてくれているからということ忘れてはなりません。足立インストラクターのトイレ掃除は、折に触れてそのことを思い出させてくださるのです。

#### 共に成長

共習・共育部

部長 南勝 宏幸

今年は、篠山産業高等学校より三名の男子生徒がインターンシップにお越しいただきました。運動部に所属されている彼らは、「Mランドのルール」であるあいさつをはじめ、一つ一つの動きに対して、とても機敏かつ積極的に取り組まれました。私たち職員が見習う点も多く、共に成長できる場を共有できたことを心から嬉しく感じています。



宿舎のそうじ

このインターンシップを通じて、私たちから三名に最もお伝えしたことは「感謝」の

心です。永見管理者の講話では、「ありがたの反対は何？」という問いに、少々困惑気味の三人に対し、「それは、当たり前になっっていることだ」と話されました。

現在は多様な選択肢がある時代ですが、私たちはいつ「あつて当たり前」「してくれて当たり前」になりがちです。ですが、本当は多くの人を支えがあつて「当たり前」のように生活ができていていることに感謝すべきです。



2F ロビーの床磨き

これから社会に出るに当たり、他の人に喜びを与えられる人財になってほしいと強く望み、「常に感謝と喜びを持って活動してください」と伝えました。

五日間という短い期間でしたが、三名はスタッフとのコミュニケーションも積極的に図れるようになりました。

そして、「ぜひMランドで免許を取りたい」という嬉しい約束もしてくれました。

その時に、Mランドで学んでくれたことが少しでもお役に立っていれば嬉しく思うと同時に、どれくらい遅くなっているか今からワクワクしております。

これからインターンシップだけでなく、多くの人との関わりの中で感謝の気持ちを持ちながら、日々研鑽してまいります。

#### 編集後記

Mランドフェスタが終わり、ご来場いただいたすべての方へ心より感謝申し上げます。ありがとうございます！

今月号は、「感謝」という言葉が何度も登場しました。当たり前になっっていることに気づき、ありがとうございます。この大切さを再認識しました。

Mランドでは、掃除や挨拶など教習以外の面でも「感謝の心」を育むと信じています。この温かい気持ちを忘れず、今年も残りわずかですが、日々を大切に過ごしてまいります。

近藤 正幸